

# お客様目線で経営改善を探れ

～（一財）白鷹町アルカディア財団の今後の経営について～

## 町長 民間事業者と意見交換し、有効活用の可能性を調査する



録画を配信



竹田雅彦議員

### 今後どうしていくか

**問** 今年度、アルカディア財団へ1億円の出捐が認められた。町としてどのような指導や助言を行ったのか。

**町長** 月例会で経営状況を伺い、観光協会の意見も踏まえ、誘客に向けた企画を提案したり、支援制度の情報提供に努めてきた。

**問** 今後どうしていくのか。

**町長** 観光施設全般について、民間事業者との意見交換を通して、有効活用の可能性を調査したい。

### 設置者の責任

**問** 今後も設置者の責任として財団と一緒にやっていくのか。

**町長** 設置者としての責任は当然であるが、経営は財団の責任でやっていただく。ただし、さまざまな相談や協議をしながら進めていきたい。

**問** 危機感を財団職員と共有できているか。

**町長** 会議時の事項は上司から部下へ伝達されているが、徹底について再度促した。

### 町内への影響

**問** 経営が悪化した際の影響は。

**町長** パレス松風への納入業者の約60%、40社余りが町内の取引業者であり、すでに多方面に影響が出ていると捉えている。

**問** パレス松風の強みをどう捉えているか。

**町長** 町内を一望できる眺望のよさや、自然の中で心をリフレッシュできたり、屋外のスポーツ施設も充実しているところと捉えている。

**問** 強みを生かすには外部の発想も大事。アドバイザーの活用は。

**町長** 過去に数回、継続した力として

**問** 将来のまちづくりを担う役割も期待されているが、どういった取り組みを期待しているか。

**町長** 町民の皆さんの目線と同じにし、皆さんに喜んでもらえる施設になるよう努力しながら、一番いい方法を模索していきたい。



### お客様目線での議論

**問** どういう職員集団であってほしいか。

**町長** 経営のわかる人材も必要だが、実態を捉えて自ら考えて実行でき、目標が共有され、きちんと取り組めるような組織であってほしい。

**問** 今後、経営を改善し結果を出していくには、お客様目線での議論が大事ではないか。

**町長** 町民の皆さんの目線と同じにし、皆さんに喜んでもらえる施設になるよう努力しながら、一番いい方法を模索していきたい。

一般質問とは、議員が町政全般について、政策の提言や質問をすることをいいます。その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、